

第6回 Intensivistセミナー（JSEPTIC指導者講習会）

本セミナーは、地域や施設において将来ICUのリーダーを目指す若手・中堅の医師やICUチームメンバーとして重要な役割を担う看護師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士などを対象にICUの運営について学んでいただくセミナーです。小グループでのシミュレーションやディスカッションを通して臨床研究・スタッフ教育のための各種カンファレンス・回診・難しい場面におけるコミュニケーションの実践について学び、レクチャーを通じて病院や地域においてICUチームに求められる役割などを学びます。他施設のやり方を見てみたい、各種カンファレンスをこれから始めようと考えている、今のICUの運営に行き詰まりを感じている、今はオープンICUだがいつかはクローズドICUにしたいと思っている、できれば集中治療をライフワークにしたいと思っている皆様のご参加を心よりお待ちしております。経験・資格は問いません。

Course coordinator 牧野 淳（自治医科大学附属さいたま医療センター）

開催日：2017年8月5日（土）9:50～17:30
8月6日（日）8:00～16:55（2日間）

会場：自治医科大学附属さいたま医療センター
〒330-8503埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

【対象】

将来、指導者的な立場でICU運営に関わりたいと考える医師／集中治療専門医取得前後の医師

【参加費】

3万円（懇親会・弁当・宿泊費は個人負担）

【定員】

お申込は、定員に達しました（28名）。キャンセル待ちを付けております。ご希望の方は、事務局までご連絡下さい。

E-mail: info@jseptic.com

①お名前（フリガナ）／②所属施設
件名：Intensivistセミナーキャンセル待ち

交通のご案内：
大宮駅「東口」から、国際興業バスをご利用ください。（片道：200円）
くのりば>
4番 大11 自治医大医療センター行き 終点（自治医大医療センター）
7番 02-2 浦和学院高校行き（新道・医療センター経由）自治医大医療センター入口
7番 04-2 大谷県営住宅行き（新道・医療センター経由）自治医大医療センター
所要時間：10分。下車後、バス停から徒歩1分です。



【全体と通した到達目標】

- ・ICUにおける指導やマネジメントに関するヒントを得て、現在・未来の“自分のICU”の効果的な運営につなげる

【タイムスケジュール】 ※変更となる可能性もございます。

8月5日（土）	A+B	C+D	8月6日（日）	A	B	C	D
9:50-10:10 10分	ブリーフィング (牧野 淳)		8:00-8:10 10分	ブリーフィング (牧野 淳)			
10:10-11:30 80分	教育的レクチャー (牧野 淳)	ICUデータベース (内野滋彦)	8:10-9:10 60分	回診・心外術後 (讀井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)
11:40-13:00 80分	ICUデータベース (内野滋彦)	教育的レクチャー (牧野 淳)	9:20-10:20 60分	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (讀井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)
13:10-14:10 60分	ランチョンセミナー1 高度急性期医療を社会医学的観点から理解する（仮） (井上貴裕)		10:30-11:30 60分	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (讀井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)
14:30-15:50 80分	M&M (瀬尾龍太郎)	リサーチカンファレンス (林 淑朗)	11:40-12:40 60分	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (讀井將滿)
16:00-17:20 80分	リサーチカンファレンス (林 淑朗)	M&M (瀬尾龍太郎)	12:50-13:40 50分	ランチョンセミナー2 患者・家族コミュニケーション総論 (武居哲洋)			
17:20-17:30 10分	デブリーフィング (牧野 淳)		13:50-15:10 80分	ジャーナルクラブ (安田英人)		患者・家族コミュニケーション各論 (牧野 淳・武居哲洋・讀井將滿・佐伯晴子)	
18:30-20:00	懇親会 19:30-20:10 イブニング・トーク 「40歳からの臨床研究家への道」(笹瀬裕介)		15:20-16:40 80分	患者・家族コミュニケーション各論 (牧野 淳・武居哲洋・讀井將滿・佐伯晴子)		ジャーナルクラブ (安田英人)	
			16:40-16:55 15分	デブリーフィング (牧野 淳)			

【参加費】 30,000円です。なお、ご受講キャンセルにつきましては、キャンセルポリシーに則ってご対応させていただきますので、お申込ページにてご確認ください。

【お申し込み方法】 JSEPTIC のホームページ（URL: http://www.jseptic.com）上の受付フォームにてお申し込みください。定員になり次第、締め切らせてきます。ご了承下さい。※プログラムは、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】 JSEPTIC 事務局代行（株）コンパス内 担当: 渡沼、萩原、濱 mail: info@jseptic.com
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目3-11 NCK ビル 5F TEL: 03-5840-6131 FAX: 03-5840-6130

【コンテンツ】

テーマ	内容	講師
ICU回診シミュレーション	心外術後 急性大動脈解離	讃井将満
ICU回診シミュレーション	内科院外救急 意識障害	植西憲達
ICU回診シミュレーション	救命救急 多発外傷	安田英人
ICU回診シミュレーション	内科院内救急 免疫抑制患者の敗血症	牧野 淳
ICUデータベース	データベース作成・スコアリング	内野滋彦
リサーチカンファレンス	研究計画～論文作成	林 淑朗
教育的レクチャー	若手教育の理論と実際	牧野 淳
ジャーナルクラブ	ジャーナルクラブのやり方総論・各論	安田英人
M&Mカンファレンス	実例を通してM&Mの運営方法を学ぶ	瀬尾龍太郎
患者・家族コミュニケーション各論	総論で学んだことの実践 模擬家族によるデモンストレーション・ロールプレイ	牧野 淳 武居哲洋 讃井将満 佐伯晴子
ランチオン1 これからの高度急性期医療の行方	高度急性期医療を社会医学的観点から理解する（仮）	井上貴裕
ランチオン2 患者・家族コミュニケーション総論	危機的状況に置かれた患者・家族のコミュニケーション	武居哲洋
懇親会 イブニング・トーク	40歳からの臨床研究者への道	笹淵裕介

【各コンテンツの詳細】

ICU回診シミュレーション

達成目標：ICU回診やカンファレンスをマネージする力をアップ

学習内容

- ・レベル（レジデント、フェロー）に応じた達成度を設定した指導
- ・効果的なベッドサイドティーチングができる
- ・専門診療科とのつき合い方
- ・他職種との巻き込み方
- ・毎朝の回診で陥りやすいピットフォール
- ・時間運営のコツ
- ・参加者が“得した”と思わせる回診・カンファレンスのコツ

リサーチカンファレンス

達成目標：研究を計画し論文がアクセプトされるまでの効果的なやり方を学ぶ

学習内容

- ・リサーチクエストの見つけ方
- ・研究計画の立て方
- ・データ収集の実際
- ・データクリーニング
- ・データ・プレゼンのコツ
- ・論文の書き方、提出の仕方
- ・アクセプトまでの道のり：レヴューアとのやり取りのコツ
- ・統計家とのつき合い方
- ・競争的資金獲得のコツ
- ・しばしば起こるピットフォールへの対応

M&Mカンファレンス

達成目標：M&Mカンファレンス運営のコツを学ぶ

学習内容

- ・M&Mの準備、進行
- ・よいM&M、悪いM&M
- ・プロトコル作成のコツ

ランチオン1（これからの高度急性期医療の行方）

達成目標：我が国の高度急性期医療を社会医学的観点から理解する

学習内容

- ・医療政策の方向性と平成28年度診療報酬改定の動向
- ・高度急性期病院に求められる診療機能
- ・医療の質と効率性を向上させるICU等の利用

患者・家族コミュニケーション各論

達成目標：模擬家族プレゼンテーション・ディスカッションやロールプレイで実践的な患者・家族コミュニケーション

学習内容

- ・総論で学んだ内容を実践する
- ・自分のコミュニケーションのクセを見つける
- ・対応に困る患者への対処の実際を学ぶ
- ・困った事例とその対処の共有

ICUデータベース

達成目標：ICUにおける効率のよいデータベースマネージメント力をつける

学習内容

- ・効果的なデータベースの作り方
- ・誰も教えてくれないスコアリングの付け方
- ・手入力 vs. 電子カルテ入力
- ・データの質の維持
- ・データベースをどのように研究につなげるか（活用の仕方の実例）
- ・しばしば起こるピットフォールへの対応

ジャーナルクラブ

達成目標：ジャーナルクラブ運営のコツを学ぶ

学習内容

- ・論文をどのようにフォローするか
- ・論文をどのように選ぶか（選ぶ目的、研究デザイン）
- ・ジャーナルクラブ運営法の実例
- ・典型的批判的吟味 vs. 自由な批判
- ・臨床に活かすには
- ・効果的なディスカッションの仕方

教育的レクチャー

達成目標：若手医師に対する効果的なレクチャーの実践について学ぶ

学習内容

- ・レクチャーのトピックについて
- ・レクチャーのスケジュールの立て方
- ・双方向的なレクチャーの実践

ランチオン2（患者・家族コミュニケーション総論）

達成目標：危機的状況に置かれた患者、家族とのコミュニケーションの基礎、原則を知る

学習内容

- ・危機的状況に置かれた患者や家族の心理状態の把握
- ・コミュニケーション理論
- ・主科ドクター、他職種とのコミュニケーションのコツ

【講師のご紹介】

講師	所属
牧野淳	自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部
林淑朗	鉄蕉会亀田総合病院 集中治療科
井上貴裕	千葉大学医学部附属病院 病院長企画室長・病院長補佐・特任教授
植西憲達	藤田保健衛生大学 救急総合内科
内野滋彦	東京慈恵会医科大学 集中治療部
笹淵裕介	自治医科大学 地域医療学センター地域医療情報学部門
讃井将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部
瀬尾龍太郎	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター
武居哲洋	横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部
安田英人	鉄蕉会亀田総合病院 集中治療科
佐伯晴子	一般社団法人マイインフォームド・コンセント (MIC)